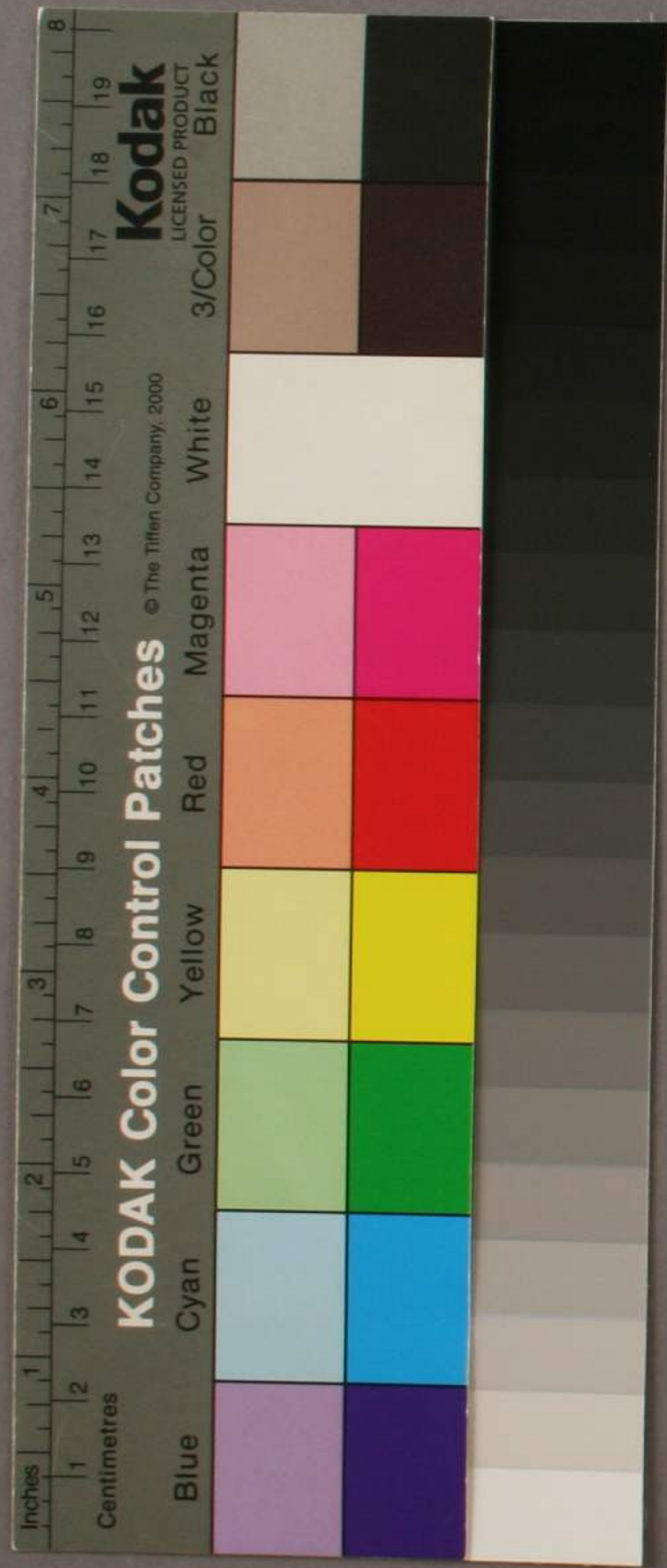




安政七庚申
歲次春正月
亞行洋中日録

洋学文庫
文庫 8
C 435



寄次七庚申歲次正月
五衍洋中日錄

安政七庚申歲次春正月
亞行洋中日錄



安政七庚申歲次春正月

亞行洋中日錄

正月十二日晴天

一此度亞墨利加國江被差遣以咸臨丸市船明日品川沖出
帆相成以二付右以船乘組人一同支度調次方今日中三出
船自禁込之事

正月十三日晴天



市軍艦奉行

木村堪津守

市軍艦係係教授方

勝麟太郎

市軍艦係係教授方

佐々倉桐太郎

市軍艦係係教授方

鈴藤勇次郎

市軍艦係係教授方

濱口與右衛門

市軍艦係係教授方

山本金次郎

市軍艦係係教授方

蒸氣方

水夫小兒

大砲掛り兼

兵吉

指揮官係兼

仁作

乙吉

大砲掛り

林花

茶番係兼

寛三郎

水夫

四十四人

内歩卒八人

帆縫師三人

茶番四人

右兼元

大工

一人

船泊

一人

奉行元家来

八人

内諸番兼

醫師一人

一人ツ、

有之

船泊

一人

右ノ外ニ亞國測景船昨午秋横濱ニ着破船致ハスクル船組
船將一人士官引一人水夫少役一人医師一人機械師一人
勘定方一人水夫四人都合十人右ノ者咸係元ニ船組内一人

一晴雨計 三十極十分二

一寒暖計 五十一度

一風 南南東

當番 四時ニ我ニ時ニ當ル

依ニ倉桐太市

赤松大三寺

一 今午後 一時三十分 蒸氣ノ釜ニ火ヲ焚付ル

一 品川沖 滯泊ニ在リ 英國軍艦出帆

一 朝陽丸 船運用替古勇並行ノ者有尺送ト矢田堀君并
教授方同ニ付シ者右ノ船並但津奈川沖迄死骸ス

一 二時半 蒸氣出束 碇ヲ巻アゲ

一 五時二分 碇セツ 横濱沖着船 品川沖出帆ノ事

深 四尋

碇鎖七尋

正月十四日 曇天

一 晴雨計 三十搦十分ノ一

一 寒暖計 四十六度

一 風 北北西 少

一 此度品川船ニテ改國致ル亞細測量船將官並勘定役一人來
船ノ事

一 為用舟ト冰交シ者一同横濱町ニ上陸シテ
一 今度七時五十分 碇セ 雨降初ス云モ月星ニ云ル

正月十五日 晴天

一 晴雨昇降 三十搦二十分ノ一

一 寒暖計 四十七度

一 風 北 微少
一 本邦出生ノ亞人來船迄ハ元ト明石ノ人ノ由先年亞國
江漂流被彼ノ國ノ人トナリ南時當所ニ死骸交益茂居
ル由

正月十六日 曇天

一晴 三十度
 一寒 五十度
 一風 北西
 一 九時半 我四雨降り出スモ少雨
 一 十時 我比之五人乗船しる

船將 ブロツク
 主目 国月カアン
 勘定方 一人
 医師 一人
 機械師 一人
 水夫 五人
 アフリカ人 一人

一 一時四十分 我過南沖出船
 一 五時 過我七浦賀港着船卸碇

一 佐々倉其外浦賀し者モ亜行支度ト一て滞船中改宅被り
 一 正月十七日 晴天
 一 晴雨計 二十九度 十分ノ一半
 一 寒暖計 五十度
 一 風 北北西少
 一 正月十八日 天气
 一 晴雨計 二十九度 九五
 一 寒暖計 四十九度 弱
 一 風 北少
 一 当港滞船中水外水物積入且乗組人中合上陸入湯気
 一 外調物等被り
 一 正月十九日 晴天
 一 晴雨計 廿五度 〇一

一 寒暖計

四十八度

一 風

北西強

一 乾濕計

乾七度
濕五度

一 今年後二時五分

我ハッ 蒸氣ヲ 発シ 出 船

一 浦賀港出船ノ節

スチールボイルノ フライトホーウルス

夫リ出シテ 引張ル 綱ノ 張リ 出シ 鉄

ヲ 損ジ 依之 假リニ 圓柱ヲ 備フ

一 逆風強ク 船進ミ方 是悪ク

八時 喉 船ニ 城ヶ島 東ノ方ニ 必リ 走

ヨリ 南ニ 向テ 一時

我半ノ 間口フ

船ノ 走リ 物ニ 里走レヨリ 南西ノ

間ニ 向テ 一時半ノ 留口フ

五里半 此里 枚平均シテ 七里走レヨリ

一 南東ノ方ニ 向テ 大當ノ 沖ニ 至ル

以 間十時半ヨリ 十二

時 迄口フ 六里半 十二時 三十分ニ 至テ

南東テ 南ニ 向フ 四時ニ 東小東

三分ニ 東南東ニ 向ヒ 二時ニ 至テ

東テ 南ニ 向フ 四時ニ 東小東

ニ 向フ 又五時 三十分 東ニ 向ヒ 十二時 三十分ヨリ 四時 迄

口フ 五里 又四時ヨリ 後ハ 平均シテ 口フ 四里半

正月廿日 天氣

一 晴雨計

フラツテ フリートワフト

一 寒暖計

伴 鉄太郎

一 風

根津 欽次郎

一 八時 頃ヨリ 風 次第ニ 柔ラシク

一 クールス

解リ

北東

ニールステワフト

一 凡

東北ノ 間ヨリ 吹キ 来ル

佐々 倉桐太郎

一 十二時ヨリ 四時 迄口フ 五里

赤松 大三郎

一 六時 口フ 五里半

平均シテ 口フ 三里

ホントワフト

一 夜中ニ 雨降ル 云モ 小雨

鈴屋 勇次郎

松尾 盤吉

正月廿一日曇天

一 クールス羌風 右同 口フ 五里半

カフワフト

濱口奥右岸
小姓友五市

一 晴雨計

一 寒暖計

ホレルミツラフワフト

伴

根津

船行 東經百四十四度十二分二十四秒
北緯三十五度四十五分十二秒

五十一里

アクトルミツタフ

佐倉

赤松

一 五時三十七分 蒸気ヲ止ムル

フラッテアフト

松園

正月廿二日曇天 昨夜雨降ル

一 晴雨計

一 寒暖計

一 雨雪折々降ル

一 昏午後雨雪止ム

一 クールス 東北東

一 風 北強 口フ 二里 七里

船行 東經百四十五度十五分二十四秒
北緯三十六度三十六分十二秒

三十六里

一 方向 東北東

一午ノ刻頃ヨリ雨降ル

一口フ 六里 三里 五里 二里 三里半

船行 北緯三十七度三十一分四十一秒
東經百五十度二十一分四十八秒

四十四里七

一今夜折々雨降り

十一時頃ヨリ晴 順風強

正月廿五日

一朝折々霰降ル

北大風

一晴雨計 七百五十二ストレープ

一寒暖計 四十八度

一大風波立ニる 部屋ニニ海水ホキ込ム 船内海中
ノ如シ

一風 スキル

一浦賀港出帆以來 甲板上乾ク 一今日始テ之依之 船中損
シケ所取繕ヒ 船内掃除ヲ命ジ 乗組人一統衣服其外等
ヲ睭干ス

船行 東經百五十五度二十五分三十七秒
北緯三十六度八分〇秒

一風 南 微少

一口フ 一里 一里半 五里 五里半 六里半

一午後七時頃ヨリ 風追々吹出ス

一南風ニハ 北風様々波不立 多分潮流始終北ニ流々
歟と思フ

一今夜晴

正月廿七日 曇天

一今朝 微雨

一凡 南大風 甲板上ニ高波打込ム
一口ノ 五里 七里 七里半

船行 緯度百五十七度四十分。秒
五十五里五

一今夜大風雨高波立南風西ニ吹廻リ大時化是時ベイレッヘ
ノ業ヲ以テ凌ガ

正月廿八日

一今朝雨少し降ル

一凡 西強

船行 東經百六十度七分四秒
北緯三十九度九分六秒
九十八里

一今夜前砂曇晴ル

正月廿九日 天氣

一昨夜同砂

船行 東經百六十三度四十六分。秒
北緯三十九度三十分。秒
推量四〇一六分。秒

一今夜薄晴凡大ニ染ラリ

正月晦日 天氣

一凡 微

船行 東經百六十六度三十一分。秒
北緯三十九度三十分。秒

一午前ヨリ 甲板乾ク

晴雨計 七百七十四

寒暖計 五十三度

一今朝ヨリ西方ニ三橋ノ異船見ユル方向由船同航
一夕方ヨリ風南ニ変ヌ適度ニシテ帆リ方宜安高波不立
一夜ニ入南大風

二月朔日

一南風追々東南ニ寄ニ吹廻リ大時化也高波船中み劣
込ミ甲板上モ外移屋ノ海中ニ如シ
一帆モニロフヲナシタル大「マルスセール」西「バルクセール」及
「ストロムホック」ニテ帆ル
一午後ニ至リ「ストロムホック」損ジ依之掛ケ替ミ「ストロム
ホック」ヲ取付ル西「バルクセール」ヲベエシ「為ス

船行 東徑百六十八度三十一分三十二秒
北緯四十度二十四分三十二秒

二月二日曇天

一風 西 ホールテウサント
一ロフ 八里

船行 東徑百七十一度五十四分四十六秒
北緯四十一度四十分四十四秒

一今夜 西風適度

二月三日曇天

一西風適度

一出帆以来今日始テ「ホローテブラムセール」ヲ掛ケル

船行 東徑百七十五度四十分十五秒
北緯曇天ニテ實測スル「不能」
推測四十一度十六分五十五秒

一今日夜分共風前同断

二月四日 天气折々曇る

一 西風適度

一口フ 八里 八里半

寒暖五十度

船行 東経百七十九度三十三分三十秒 北緯四十度三十七分三十秒

一 浦賀港出帆以来 甲板上ノ乾ク丁 今日ニテ二度目ナリ

依之船中惣体晞干ス

一 今夜風同以前ノ減シ

二月五日 曇天

一 風弱

船行 西経百七十七度三十八分 北緯四十度三十一分

一 午前ヨリ 極快晴 甲板上乾キ 海面平ラ

一口フ 五里 七里 四里半

一 今夜静カ 風南西

二月六日 天气

一 風南西ニシテ 静カ 出帆以来 今日始テ「^{袖帆}イセール」ヲ掛ケル

一口フ 五里 六里

船行 北緯四十度三十六分二十秒 西経百七十四度三十一分二十秒

晴雨計 七百七十余

寒暖計 五十三度

一 南西ノ方ニ 異船見ユル

一 夜ニ至リ 風微少

二月七日天气

一 風微少

一 昨日お見えへハ矣船今日ハ船近クニあひハニ付西船ニ

テ「セイ」^{相國旗} フラフ フラ フラ 橋上ニ引アケル

右合國旗ヲ以テ互ニ船名ヲ尋問スルニ彼ノ船ハ亞國

商船ニテ清朝ヨリ出帆亞國「サン」フランシスコ港ニ渡ル由

此船ニ清朝人繫組居ル「大」凡二百人余是人ヲ亞人買

来リ亞國ニ放テ百姓ニ用ユ由

一 後キニ船ヲ互ニ近カキセハ船繫組亞人彼ノ船ノ人ト

待暗ス

一 午後ヨリ東風弱

一 午前ヨリ月後追海上大ニ平カ如内海

船行 北緯四十度四十分十四秒
西經百七十三度十一分四秒

二月八日天气

一 風昨午後ヨリ東

一 「リ」ルニ北テン東 ヲイテウサント

船行 北緯四十二度二十六分五十三秒
西經百七十一度二十四分三十六秒

一 今夜少雨

二月九日雨天

一 今朝近少雨

一 昨夜ヨリ風西方ニ吹キ廻ル

一 方向 北東或ハ北東テン東

船行 北緯四十三度三十分七秒
西經百六十九度四十分七秒

一 今夜少雨

二月十日少雨

一西風弱

一午前ヨリ晴天ニ相成居ル共霧雨降ル

一七ツ時頃ヨリ霧雨晴ル

船行推測 北緯四十三度三十二分七秒
西經百六十八度三十一分十九秒

一今夜晴レ スキル

一夜中ヨリ又霧雨降ル

二月十一日曇天

一昨夜ヨリ風南東適度

船行 北緯四十三度四十分十五秒
西經百六十六度三十九分五十二秒六

二月十二日曇天

一昨夜又霧雨降ル

船行 北緯四十三度四十八分九秒
西經百六十四度十七分八秒

一夕方ヨリ晴ル

一風追々南方ニ吹廻ル クールス東テニ北

一ロフ 六里位

一今夜晴霧雨降ル

二月十三日

一今朝霧雨

一今朝ヨリ風北々西ニ吹廻ル クールス東 帆リ方宜変

一昼前ヨリ薄晴レ甲板に乾キ海上平ラ

一今日藤九郎島馬鹿を沖ノ小僧ヲ釣リアケル此島小海
老ヲ吐ク此馬鹿鳥ヲ甲板上ニ置リニ飛ビ行ク了不融

此ヲ海上ニ投ケ放スバハ速ニ沈ビ去ル
一七ツ時前ヨリ風 北テン東
一今夜晴ル

船行 北緯四十三度卅四分卅六秒
西經百六十二度四十分十八秒

二月十四日 極上々晴天

一今曉ヨリ スキル
一船中一統乾シ物ヲスル

船行 北緯四十二度卅三分卅六秒
西經百五十九度十〇分十七秒四

一夕方ヨリ 風南東ヨリ南西ニ廻リ柔風ナレバハフルウ
一今夜所晴レ前ヨリ方宜変
一今夜所晴レ前ヨリ方宜変

二月十五日 霧雨

一前同船航リ方宜変風柔ラカナレバ我一時十里位走ル
一ア

推測 北緯四十六度二十六分五秒
西經百五十二度四十二秒

一今夜前ヨリ霧雨航リ方同

二月十六日 今朝少雨又霧雨或ハ晴レ又ハ曇ル
一風西ニ吹廻リ「ホールテウ」ニ相成る波ナレバハ航リ
一風西ニ吹廻リ「ホールテウ」ニ相成る波ナレバハ航リ
一風西ニ吹廻リ「ホールテウ」ニ相成る波ナレバハ航リ

一ロフ 六里ヨリ九里位迄

船行 北緯四十二度〇分九秒
西經百五十一度三十一分〇秒

一夜ニ入折々雨降り「ホイ」来リ又ハ霰杯降り五ツ時迄ヨリ

晴レル

一 風夕方ヨリ北西ニ廻ル

一 夜明ヶ前雪又ハ霰降りホイル来ル

二月十七日

一 今朝ホイル来リ霰レ降り折々晴ル

一 風前同地ニる少シ減少ス

寒暖計 五十一度

船行 北緯四十一度十四分五十五秒
西経百四十七度十六分五秒

一 今夜曇リ又ハ晴レ風むろ吹キ

二月十八日

一 今朝曇リ又晴レ度々変化シ風北ニ変リ又午ル

一 霰降り

一 ロフ 一里 三里 九里 六里 不定

船行 北緯四十一度五十一分十七秒
西経百四十四度四十三分五十八秒

寒暖計 三十八度

一 今夜曇又晴

一 ロフ 不定

二月十九日

一 今朝ヨリ風風不定

一 曇リ又霰降ル

船行 北緯四十一度五十三分十五秒
西経百四十一度五十七分十五秒

一 午後ヨリ風東ニ変ス クールス北

晴雨計 七百四十八ストレープ

一風追々烈夜ニ入風北ニ廻リ雨降り出シ大晴化トナル

先赤く通り高波船中ニホ込ム
晴雨計 七百四十二ストレープ

二月廿日晴天

一今朝風西ニ廻リ大ニ柔ラク
一口フ 五里 六里位

船行北緯三十九度五十三分五秒
西經百四十九度五十四分四十三秒

二月廿一日晴天

一今朝 スキル 雨微少又晴ル
一風西追々吹出シ午後ニ云リ

船行北緯三十九度五十四分三秒
西經百四十九度五十一分十四秒
一口フ 五里 八里

一七ツ半時迄急ニホイ来ル

一今夜帆り方宜哉 ホイ来ル

二月廿二日晴天

一風 南西
一口フ 九里 八リ 七リ

船行北緯三十九度五十二分廿秒
西經百四十九度五十九分四十三秒

一七ツ時迄ホイ来ル

一風南 夜ニ入ホイ少シ来ル
一口フ 九里 八里

二月廿三日晴天

一風南東

一口フ 朝 八里位ヨリ夕方三里位迄

船行

北緯廿九度十二分廿三秒四
西經百廿度五十八分廿一秒

一夕方ヨリ風次第ニ減少シ又追々吹出シ

ロフ 七里位

一夜中風柔ラキ

ロフ 五里 六里

二月廿四日天気

一風南東テン東 弱

一ロフ 三里 四里 五里

船行

北緯廿九度廿分四十二秒
西經曇天ニテ不量

一八ツ時ヨリ 雨風 東ニ廻ル

一今夜同リ ロフ 五里

二月廿五日雨天

一風北ヨリ北西ニ廻ル

ロフ 八里 九里

一北西ニ當テ異船見ユル 又先キノ方ヨリモ異船来ル

一船合ヒタル片西船ニテ國旗ヲ引揚ケル是ヲ見ルニ彼

ノ船ハ亜国商船ナリ

一午頃ヨリ雨止ミ折々ホイ来リ風追々強ク

一漸ク亜国近海ニ船来依之左右「ゲツテング」ニ碇ヲ取付

甲板上砂磨キ為致面「マルスセール」ヲ「フ」ヲ為シ七ツ時

過大帆ヲ取外ス

船行 北緯曇天ニテ不量
西經百二十六度十四分二十九秒

一今夜風強ク高波立

一晴夜

二月廿六日

一今曉晴天空ラニ一点ノ雲ナリ浦賀港出帆以來是迄日
ノ出ヲ不見然ルニ今朝始テ日ノ出上ヲ見ル無程北東
ニ當テ微カニ地方ノ山顯ハル見ユ南西ニハスクリ子
船一艘飭レ居リ表ノ方ニ岩五六頭在ル

一 大平之人開闢以來救日之航海殊ニ早春ニ追々寒度
 之方ハ船を向ケ度ニ風雨又モ度ニ高波ニ上下
 其甲板上南番者モ衣服を漂ラニ是モ始テ破衣靴
 を度ニ著替ハ程ノ用意モ世々殊ニ氣強クハ泊丸
 綿入着物杯多く著又片ハ船中働ラキニ才体重クモ不
 毎動揺スル時モ飯を焚ルニ能マズ飯モ一日ニ一度又
 モ不喰時モ有リモ不食時モ路ノ用意ノ菓子杯ニ乾
 を食ハ飢を助ケ南番交代ニ常ハ少シ位濕ニテモ其倦

寢床ニ入り卧しり処強弱ハあれ其動揺止ム時おく始
終手足を四方にたり体のづれざる程ニして漸く眠む
る日本食るも水多分且用ユ故水樽又錠をうけ銘々
勝々ニつかふるを禁ル併香料ハ分量をきめ洗物書ハ
都る潮水を用ふをも用急し水も多分飲しゆは陸地
と遠く着し第一有るは時々無するも不敷也
故忌船速水十分有るはとも却碇候に速も氣候又用也
る事ふ成右衛門の如く病人多く出来て内ニも水吏の者
別る多し是を茶用スルニも外國ニてハ水菜散茶を茶
に類を用やれは常力ニてハ蒸氣を重しと吾まも之故
是も多人致するハ多量の水をつらふ

